

2023年10月19日(木)
18時30分～19時50分
@子どもセンターつるっこ
2階多目的室「ぴゅあ」

2023年度第2回 子どもセンターつるっこ運営委員会 議事録

1 挨拶

○子どもセンターつるっこ運営委員会 委員長

児童青少年課長は別件の都合で欠席とのことです。本日も様々な報告があると思いますが、よろしくお願ひいたします。

2 利用状況報告

(1) 2023年4月～9月の利用者数

- ・2022年4～9月の利用者数と比較し、20%ほど増加した。乳幼児は29%増加し、中高生は25%増加した。5月から新型コロナが5類感染症になり、利用者数は以前のように戻ってきている。
- ・小学生の利用者数は伸び悩んでいるが、それはコロナ渦に「まちとも」や「冒険遊び場」など鶴川地域の子どもの居場所が拡充されたからであると思っている。
- ・7～9月の1日当たりの利用者数は200人を超える日も多く、賑やかなつるっこが返ってきていると感じている。先日の雨の3連休では利用者が1日に270人を超える日もあった。270人とは、つるっこが開館した当初の特に混んでいた時期に匹敵するほどである。
- ・6月は特に小学生の利用者が少なかった。中でも水曜日は利用者が少なく、これは、水曜日に短縮授業を行うことが多い近隣の小学校で6月には短縮授業の実施が少なかったことが一つの要因であると考えている。

(2) 利用者の様子

- ・クワガタ観察、芝生ひろばでの虫取り

受付横カウンターの虫かごにて「ノコギリクワガタ」と「コクワガタ」を飼育した。2匹とも6月中旬につるっこの駐車場で職員が見つけたもの。利用者の中には、クワガタに挨拶をすることが日課になっている幼児さんもいる。

芝生ひろばには、利用者が自由に使える虫取り網とかごを用意している。バッタやカマキリ、蝶などの様々な生き物を捕まえて観察していたり、網を振り回しながら楽しんでいたりする様子が見られる。

- ・プラレール

工作室「わくわく」にボランティアの中学生がプラレールのコースを作成してくれた。中学生は「自分も楽しみながら他の利用者も楽しめるように」と作成してくれており、幼児さんはもちろん小学生も受付で借りた車両を走らせて楽しんでいる。

- ・図書コーナー「すてっぷ」

子どもたちのリクエストを受け、2022年度末に書籍を購入した。読書以外の利用もできるスペースで、ソファに座ったりマットの上に寝転がったりしながら皆思い思いにのんびり過ごしている。

- ・グランドピアノ演奏

貸出用の楽譜を何冊か受付で用意している。その楽譜を借りる子どもや、持参したタブレットで楽譜を表示させながら弾いている子どもがいる。毎週決まった時間帯に来て練習している親子の様子も見られる。

- ・人生ゲーム

人生ゲームを借り、スタッフルーム近くのテーブルなどで楽しんでいる家族が多くいる。コロナ禍は貸し出していなかったゲームであり、今年の5月から貸し出しを再開した。人気があるため、他の種類の人生ゲームも追加していきたい。

- ・プレイルーム「ふらっぷ」でのボール遊び

日中は柔らかいキャンディボールとソフトバレーボールを貸し出しているが、16時を過ぎるとバスケットボールとバレーボールも追加で貸し出しを行っている。そのため、16時前後から小学校高学年や中学生が多く来館するようになる。18時以降はマイボール・マイシューズの利用が可能になるため、さらに利用者の年齢層が上がる。

(3) 鶴川地域子育て相談センターから

- ・「遊びの会」をつるっこ2階で実施している。その中でも、「初めて来館する方」が対象だった会の対象者を年度途中で変更し、「誰でも参加可能」としたところ、利用者が増えた。
- ・「パパ同士でも繋がりたい」という利用者からの声を受け、ボランティア登録をしていたただいたパパに絵本を読んでもらう機会もあった。2024年度はパパも関わる講座等を増やしていきたい。
- ・最近では保育園の選び方について保護者から相談を受けることが多い。9月には初めて小学生からの相談を受けた。小学生が自ら相談に来たわけではないが、つるっこで1人で遊んでいた際に職員が声をかけたところ、相談につながった。悩みを職員に話すことで「家族以外にも自分の気持ちを分かってくれる大人がいるよ」ということを知ってもらいたいため、今後も積極的に声掛けをしていきたい。
- ・12月に企画されているホットフェスについては、相談センターの職員も張り切って計画している。

3 実施事業報告（資料参照）

4 今後の主な事業予定

(1) 11月10日（土） 放課後子ども教室まちとも情報交換会

鶴川地域では初めて情報交換会を実施する。他の地域との交流やスタッフのスキルアップ、課題解決につながることを目的としている。

(2) 11月26日（土） 若者が市長と語る会（資料参照）

つるっこでは2年ぶりの開催。お知り合いの中高生で興味のある方がいれば、ぜひ紹介してください。

(3) 12月17日（日） ホットフェス

開催時間は13時から17時を予定している。子ども委員会では、スタンプラリーや工作（タッセルづくり）、迷路、ドッジボールを企画中。

5 子どもセンターつるっこ開館19周年記念「あにばーさりい19」 開催日
2024年4月21日(日)を予定

6 情報交換

委員長：小学校ではインフルエンザなどの流行具合はどうですか？

委員：夏休み明けに高学年の中でインフルエンザが流行し、学級閉鎖も行った。今は感染状況が落ち着いてきており、運動会に向けて練習一色。

子どもたちは放課後どのように過ごしているのか、日頃から教員たちも心配しているが、つるっこやまちともなど子どもたちの居場所があることはありがたい。先ほどの報告で「6月の利用者数に短縮授業の減少が影響しているのでは」とあったが、実際に6月は水曜日に5時間授業を行うことが多かったため、報告のとおり影響は与えていると思う。コロナは明けたが、子ども同士・保護者同士はオンラインなど距離のある中で繋がっていることが多い。子どもたちの繋がりを考え、コロナのために中止していた校内でのお祭りを復活させることも検討したい。保護者会や学校公開も内容を変更し、保護者同士の意見交流の場にもしていく必要があると感じた。

小学校では最近、「めやす箱」を設置し、「他の学年の子と交流したい」という意見も出ている。学校でも仕組みづくりを考えるが、もし小学生も参加できるボランティアの機会があればぜひ誘っていただきたい。

以上

【次回の運営委員会】2024年2月15日(木)18時30分～